

広報

5/15

No.630

令和8年(2026年)5月15日号

# にしとうきょう



いこいな  
©シンエイ/西東京市



「それ、お手伝い？それとも……？」

子どもが夢を考える時間、ありますか。

その家事や介護、子どもが大人の代わりに背負っていませんか。

家のお手伝いは、子どもの成長につながる大切な経験です。でも、その負担が大きくなりすぎると、学校生活や将来に影響することがあります。

子どもが抱え込まなくていいように、地域でできることを考えてみませんか。子どもが夢を考える時間を守るために。

続きは

2面へ